

商工新聞

長岡版

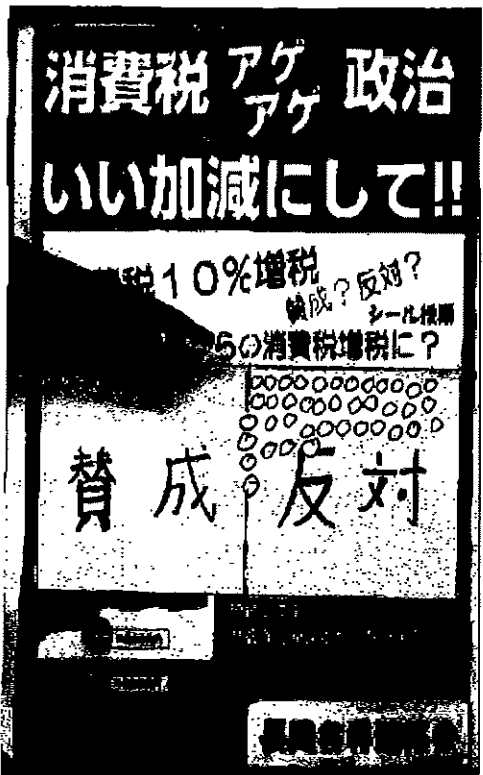
発行編集 長岡民主商工会
長岡市中沢町一六七一
〇二五八・三三三・五九四八

2019年
9月2日
第1970号

日が照れば暑い、雨が降れば
ちよつと寒い。かせをひかない
よう服で体温調節を。

消費税 10%増税反対の声をあげ続けましょう

8月26日(月)、長岡各界連は、アオーレ長岡前で恒例の「消費税今あげるべきでない街頭行動」を行いました。チラシまき、署名、シール投票を行ったのですが、今回はなぜか今までの行動時と比べ、道行く長岡市民の反応が違いました。「消費増税賛成・反対シール投票」では「反対」が前回までの倍以上の36枚貼られ、中には「反対に決まってるっ」と決然として貼る人も。また「判断が難しい」と真中に貼る人が初めて4人もいました。「賛成」もいしもはほびいせんが今回は5人。さらに、「チラシを下さい」と自ら全商連の「やっぱりダメ！消費税10%」のチラシをもらいに来る人まで。たまたま東京から来ているという若者は、「ちよつと10月に自分は二十歳になるけど、今でも毎月6万円も税金を払って大変。これで10月からいろんなものが10%を理由に値上がったら生活できない。ひざげんなんて言いたい」と怒り心頭で仲間にも署名を呼びかけていました。



政府は10月の消費税10%への増税を強行しようとしています。各種世論調査では、今でも国民の半数以上が反対しています。増税予定1か月前の街頭行動で市民の本当の気持ちが見られた形です。そして10%へ増税すると同時に「軽減」という「まやかし」の複数税率が始まり、それによって今後インボイス(適格請求書)制度が始まります。

※区分経理で事務負担が増えて中小業者は大変になる、インボイスが発行できない免税業者は廃業か、課税業者になって消費税を新たに払うか過酷な選択を迫られる、辛句に大変な苦勞と負担をして納めた消費税は「社会保障拡充のため」でなく、「大企業の減税分の穴埋め」に使われる…。徹底して国民・中小業者に負担を強い10%への増税に断固反対の運動を広げましょう。

○第10回 ながおか平和のための戦争展

平和を願うからこそ戦争のことを知ってほしい。

そんな思いでパネル・資料展示と講演を毎年開催しています。平日日中ですが機会あればぜひ来場ください。

日程：9月2日(月)13時～5日(木)17時まで

場所：アオーレ長岡

・市民交流ホールホワイエ(西棟1F) 全期間展示

・第一・第二協働ルーム 2～4日各13:30～講演

・市民交流ホールA(西棟1F) 5日13:30～

記念講演 「私たちにとって歴史認識はなぜ大切か」

(明治大学 山田 朗教授)

詳しくは前回折込チラシをご覧ください

○事務局不在日のお知らせ

県内民商事務局の研修・会議に参加するため、事務局が不在となりますのでご承知おき願います。

・9月9日(月)・10日(火)の2日間

